

## 愛 NANYO (第 7 号)

「幸子の部屋」から (3)

10 月 29 日、30 日のニュースで知っている人もいますが、10 月 22 日に緒方貞子さんが 92 才で亡くなりました。

この方は私が尊敬する女性の一人です。91 年に女性として初めて国連難民高等弁務官事務所のトップに就任し、人道支援で活躍されました。彼女は現場に出て、現場で考える。人のため、生きている人間のための仕事を、前例に囚われず決断する、という事を大切にしました人です。その事で、世界で 5 フィート (150 cm) の巨人と言われていたそうです。

私が初めて彼女の姿を目にしたのは、今からおよそ数十年前の NHKTV のインタビュー番組だったと思います。とても品の良い、美しい大人の女性という印象が強く残っています。自分の意見をはっきりと言い、それでいて押し付けがましくなく、穏やかな物腰の人で、憧れを感じると同時に大好きになった事を思い出します。その時、私の胸にしっかりと刻み込まれ、折々に思い出して反芻する、彼女の言葉を皆さんにも是非知って欲しいのです。以下はその言葉の要約です。

「難民や途上国の支援をする上で、一番大切な事はその人達をよく理解する事。理解するとはその人々や、その人々の背景となっている国の文化を知り、尊敬し、尊重する事です。又、理解する understand の原義は下に (under) 立つ (stand) です。支援する相手を上から見下ろすのではなく、支援者が相手の下位に立ち、見上げるかたちで手を伸ばすのでなければ、真の支援を行う事は出来ません。」

この言葉は世界の問題だけでなく、日常の私達の生活の中でも大切な事を、示唆しているのではないのでしょうか。相手を理解し、尊重し、しっかりと話す。私達の世界 (人間関係) は相互依存、私達が日常言う所の「もちつもたれつ」「お互いさま」で成り立っているという事を、考えてみたいものです。

最後に、緒方さんがいかに尊敬されていたか、という事実を一つ。

貞子 (サダコ) という日本的な名前を「自分の子どもに付けました。」という彼女に救われた人々が居るそうです。私達はいつか、どこかで、思い掛けない「サダコ」さんに出会えるかもしれませんね。

(SLA 清家 幸子)

☆スクールライフアドバイザー 清家先生の来校予定日 (第 2 教棟 2 階相談室)

11 月・ 1 日 (金) ・ 5 日 (火) ・ 7 日 (木) ・ 13 日 (水) ・ 15 日 (金) ・ 20 日 (水)  
22 日 (金) ・ 27 日 (水)  
14 時～17 時

ささいな事でも構いません。気軽に相談室をのぞいてください。

担当連絡先	南宇和高等学校 養護教諭 人権・同和教育課 (教育相談) TEL 0895-72-1241 FAX 0985-72-6510	おか いさみ 岡 威作美
-------	--	-----------------

予約をしたい場合は面談申込書を提出してください。もちろん予約なしで来てもらってもかまいません。  
切り取り線

### 南宇和高校スクールライフアドバイザー面談申込書

申込日 令和元年 月 日

相談内容に○をつけてください。

勉学・進路・対人関係・心身の健康・生活・部活動・その他 ( )  
希望日時 ( ) 月 ( ) 日 ( ) 曜日 時間 ( ) 時 ( ) 分頃 ( )  
( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏 名 ( )  
保護者 ( )